

新たな「ぎふ農業・農村基本計画」の骨子（案）概要

計画期間（R3～R7） ※ITなど情勢の大きな変化を踏まえ、中間年で見直し

基本理念

「清流の国ぎふ」の未来を支える農業・農村づくり
安全・安心で魅力あふれる「食」と「ふるさと」を目指して

(仮)

基本方針と観測指標

I
ぎふ農業・農村を支える人材育成
農業就業人口

II
安心して身近な「ぎふの食」づくり
食料自給率
農業産出額

III
ぎふ農畜水産物のブランド展開
農畜水産物の輸出額

IV
地域資源を活かした農村づくり
耕地面積

重点施策

- 担い手の経営発展への支援強化
- 産地の実状に応じた多様な担い手の育成・確保
- 本格的な人口減少下でのスマート農業の全県展開
- 農村を支える集落営農組織・活動組織の持続的な体制構築

- 地産地消県民運動の展開
- 安心と信頼を届ける農畜水産物の生産展開
- 水田農業における安定供給体制の構築と新たな展開
- 家畜伝染病(CSF・ASFなど)に対応できる畜産産地づくり
- 県民の食を支える生産基盤の整備
- リスクに対応できる生産・供給体制の構築

- 輸出拡大の強化
- 大都市圏の需要喚起に向けた販売促進の強化
- 飛騨牛をはじめとする売れる畜産物を支える体制強化
- 主要園芸産地の生産体制強化
- 新たな需要開拓による花き振興
- 鮎を守り育てる体制の構築
- ブランド展開を支える新品目の創出と生産流通技術の開発

- 災害に強い農村づくり
- 農地の保全と生活環境の向上対策・鳥獣害対策
- 世界農業遺産「清流長良川の鮎」の保全・活用・継承
- 棚田など地域の魅力を活かした農村の活性化

主な取組内容と目標指標

新規就農者への伴走支援強化 経営多角化等への支援強化 ICTによる技術指導強化 **新規認定農業者数**

経営継承の推進 定年就農・雇用就農の推進 農福連携の推進 **担い手育成数(類別)**

スマート農業推進拠点の機能拡大 中山間地域における共同利用支援 ビッグデータ利活用 農業大学校・園芸アカデミーのスマート農業教育の充実 **スマート農業技術導入経営体数**

集落営農組織のオペレーター人材育成 農村機能維持を担う活動組織の広域化 **農地維持活動に集落で取り組む協定面積**

官民一体型地産地消プロジェクトチーム設置 量販店の取組支援 生産者団体等の活動支援 県民参加型キャンペーンの実施 学校における食農教育支援 6次産業化の推進強化 **地産地消率
6次産業化認定事業者数**

「ぎふ清流GAP評価制度(仮称)」農業者への普及・消費者へのPR HACCP取組推進 **ぎふ清流GAP実践率・認知度**

オーガニック型の米生産の推進 ジャパンタニ対策の強化 加工業務用野菜など高収益作物の推進 **水稻作付面積**

農場の飼養衛生管理の強化 野生いのしし捕獲推進・経口ワクチン散布重点化 家畜防疫体制強化 **豚の飼養頭数**

農地の大区画化・汎用化 中山間地域の特色ある農業に向けた基盤整備 **基盤整備実施地区の担い手の農地集積率**

地方卸売市場BCP策定支援 ハウス強靱化 自家発電設置支援 種子備蓄体制整備 **認定地方卸売市場におけるBCP策定**

輸出先国の拡大 海外拠点との連携強化(オンライン) 飛騨牛輸出力強化 **飛騨牛・鮎・柿輸出量**

関西圏における飛騨牛・鮎取扱店舗の新規開拓 首都圏でのPRによる販売拡大 アンテナショップ(GIFTS PREMIUM)での魅力発信強化 ネット通販取組支援 **提携店舗数**

研修制度充実・修了後フォローアップ アパート牛舎等整備 ホーテプラウン再造成 経営強化支援 食肉供給体制の強化 **飛騨牛認定頭数
種豚ホーテプラウン頭数(県保有)**

出荷調製分業化プロジェクトの全県展開 天下富舞(ねおサイト)をはじめとした県育成品種のブランド化 **共販出荷量**

コンソーシアムによる需要開拓や商品づくり 花文化・花育・園芸福祉等の推進 **新たな需要開拓数**

鮎資源の増殖の推進 伝統漁法の研修プログラム開発など漁業者育成 冷水病対策 **漁業者による鮎漁獲量**

収益向上に資する新品目の栽培体系確立 地球温暖化に適応できる技術開発 技術普及 **県育成品種登録数等**

農業用ため池・排水機場の防災・減災対策 地域防災力の向上 **浸水被害等のリスクを軽減する農地面積の割合**

農地維持・農村環境保全活動の推進 生活環境基盤整備 地域ぐるみの鳥獣害対策の強化 **遊休農地面積**

国内外への情報発信(WEB拡充等) GIAHSを未来につなぐ人材育成(ふるさと教育支援等) 清流長良川の鮎の認知度 **清流長良川の鮎の認知度**

「棚田塾(仮称)」など交流促進 農泊体制強化やジビエ販路拡大 農村の伝統文化伝承 **農林漁業体験者数**

重要テーマ「中山間地域を守り育てる対策」